

令和5年度 大阪市立大正会館管理運営業務報告書

指定管理者

団 体 名	一般財団法人大阪市コミュニティ協会
事務所の所在地	大阪府中央区船場中央1-3-2-302
代 表 者	理事長 大垣 純一
報 告 対 象 期 間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

施設概要

施設名	大阪市立大正会館				
所在地	大阪府大正区千島2丁目6番15号				
施設規模	① 構 造 鉄筋コンクリート造 4階建 (1階一部・2階・3階・4階は、大正会館、1階一部は大正図書館、その他各階に共用部分あり) ② 延床面積 2,511.11㎡ (大正会館1,866.67㎡、大正図書館644.44㎡)				
主な施設	階層	室 名	面積 (㎡)	定員 (人)	用 途
	2階	第3会議室	46.7	24	会議・講習会等に利用
		第4会議室	55.8	30	会議・講習会等に利用
		第5会議室	58.8	30	会議・講習会等に利用
		第6会議室	46.0	24	会議・講習会等に利用
		第7会議室	30.8	20	会議・講習会等に利用
		和室	17.5畳	16	茶道・着付教室等利用
	3階	ホール	240.0	300	音楽会・式典・講演会・総会・会議等に利用

1 指定管理業務の実施状況

区役所附設会館の設置目的である「コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種事業の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与すること」を踏まえ、適切かつ円滑な管理運営業務の遂行に努めた。

(1) 貸館運営業務

- 施設（室・附属設備）使用にかかる申し込み予約・受付は、使用申込書の提出があったものについて、大阪市区役所附設会館条例に基づき使用者及び使用内容の確認と審査ののち、受理したものに使用許可証を発行した。また、利用時及び利用後の点検を行い、施設の適切な管理運営に努めた。

ア 年間計画策定

イ 施設利用申込の手続き、利用方法の諸手続きの説明

予約期日、窓口予約方法、インターネット予約にかかる利用者登録及び予約方法、FAX予約方法、利用料金の支払い方法、利用取消による返金期間、などを丁寧に説明した。また、入場料等徴収有無基準の説明・申込内容のチェックも行った。

ウ 予約・申込受付業務

昨年より引き続き大阪市からの指示に従い、以下①～⑤を行った。

- ① 開館時間は平常通り（午前9時30分から午後9時30分）
- ② 収容定員まで利用可能。また、マスクの着用については、国の判断により各個人のご判断にゆだねられることになった。
- ③ 感染防止対策の協力要請を遵守していただく誓約書の提出（マスク着用の徹底に関する文言は無し）
- ④ 新たな申込者のイベント主催者に「感染防止策チェックリスト」の作成等要請と説明を行っていたが、大阪府の方針に従って、5月8日以降に開催のイベントに関しては「感染防止策チェックリスト」の提出を不要とした。
- ⑤ 今後の感染状況等に応じて、現在の利用条件（定員・利用時間）から制限がかかる場合がある旨説明

エ 使用許可の認定ならびに使用許可書の交付業務

オ 還付業務

通常通り、還付可能期間であれば還付を行う。

カ 諸設備、機器等の管理、貸出、点検立会い、補修指示等
キ その他円滑な貸館運営に必要な業務

- コロナ感染者数の波が徐々にではあるが収まりつつあり、可能な範囲で自主事業を実施し、子どもからシニア世代まで、幅広い世代の利用とコミュニティ交流の促進を図った。
- 出入り口前に消毒液スタンドを置くなどしてコロナ対策を行いながら、不特定多数の区民が利用する1階には、市民PRコーナーで季節感のあるレイアウトを心掛け、区内のお知らせ・大正区の歴史等を掲示し、定期的に新しい情報の提供・発信を行った。
- 会館内の掲示物や会議室の案内板は、子供から大人また外国人含めどなたでも理解できるよう「やさしい日本語」表記を用いた。
- 会議室の案内には多言語表示として日本語のほか、英語、中国語、韓国語等に表示するよう努めた。
- 館内掲示はピクトグラム等を積極的に用いて、わかりやすい案内に努めた。

(2) 利用料徴収

- 条例の定めにより、利用者から施設利用料の徴収を行い、収入状況について月初めには月報を作成し大阪市へ報告を行った。

(3) 施設総合管理業務（維持管理に関する事項）

- 会館敷地内の植栽、建物、設備、備品の維持管理については、関係法令等に基づいた各種点検整備等を実施し、利用に快適な環境づくりに努めた。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の社会状況を鑑みて衛生管理対策を行い、5月8日に新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5類に移行したことに伴い大阪府の方針に従うとともに、利用者には自主的な協力依頼を行った。
- 業務に関する研修等を行い、業務の適正かつ円滑な執行に努めた。

2 利用状況

月	4	5	6	7	8	9
利用率	35.4%	35.3%	38.1%	44.7%	34.5%	46.5%
利用者数	3,035人	3,617人	3,091人	4,779人	2,930人	4,385人
開館日数	30日	31日	30日	31日	31日	30日

月	10	11	12	1	2	3
利用率	49.5%	56.8%	44.8%	43.0%	51.4%	47.9%
利用者数	4,980人	5,100人	3,689人	3,790人	4,475人	4,662人
開館日数	31日	30日	28日	28日	29日	31日

年間実績

年間利用率	年間利用者数	年間開館日数
43.9%	48,533人	360日

年度比較資料

	令和5年度	令和4年度 【参考】	令和3年度 【参考】
施設利用率	43.9%	43.9%	38.2%
利用者数	48,533人	43,731人	27,932人
一般利用	23,066人	21,289人	13,898人
免除	25,467人	22,442人	14,034人
利用料収入額	5,511,880円	5,657,940円	4,708,250円
免除算定額	5,871,740円	5,770,250円	4,234,300円
還付額	40,860円	352,280円	868,010円

成果目標としての利用率50%以上に達成しなかったものの、公平かつ平等な利用の確保として免除、一般利用のバランス調整に努めた。

施設側も新型コロナ感染対策を行いつつ、利用者には自主的な協力依頼を行った。利用率は昨年と同じく43.9%に留まったが、利用者数については4,802人増加した。また、新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、還付額が下がった。

3. 各種設備機器点検実施状況【通年】

業務名称	実施日	実施者（委託業者名）
電気工作物保安管理業務	令和5年4月18日 令和5年5月12日 令和5年6月13日 令和5年7月20日 令和5年8月21日 令和5年9月4日 令和5年10月13日 令和5年11月14日 令和5年12月15日 令和6年1月16日 令和6年2月20日 令和6年3月18日	(株)電研エンジニアリング
電気工作物保守点検業務	令和5年6月29日	
消防設備点検業務	令和5年7月31日 令和6年3月8日	(有)オーネット防災設備
特定建築物定期点検	令和5年9月18日	後藤田工務店
警備保安業務	毎日	国際セーフティー(株)
清掃業務（日常業務）	毎日	毎日美装(株)、職員で管理
清掃業務（定期清掃）	令和5年5月29日 令和5年8月28日 令和5年11月27日 令和6年2月19日	毎日美装(株)
貯水槽清掃業務	令和5年11月6日	ダイセイ美建株式会社
駐車（駐輪）スペースの管理業務	毎日	職員で管理
植栽剪定及び害虫駆除 堆肥・樹木剪定業務	令和5年6月19日 令和6年3月1日	(株)大阪緑花
舞台音響・照明設備点検業務	令和5年6月5日	(株)アブラプロ
舞台吊物設備保守点検業務	令和5年7月25日	三晃工業(株)
空調設備保安点検業務		
2階系統	令和5年6月5日 令和5年12月7日	アサヒ冷暖株式会社

3階系統 (5/20、7/1は 点検・調整・整備)	令和5年4月22日 令和5年5月20日 令和5年7月1日 令和5年7月21日 令和5年11月24日 令和6年3月12日	パナソニック産機 システムズ(株)
昇降機点検業務 (●…作業員現地点検及び定期点検 ●以外…遠隔監視点検)	●令和5年4月12日 令和5年4月30日 令和5年5月31日 令和5年6月30日 ●令和5年7月11日 令和5年7月31日 令和5年8月31日 令和5年9月30日 ●令和5年10月12日 令和5年10月31日 ●令和5年11月9日 令和5年11月30日 令和5年12月31日 ●令和6年1月23日 令和6年1月31日 令和6年2月29日 令和6年3月31日	フジテック(株)
自動扉点検業務	令和5年5月17日 令和5年8月23日 令和5年11月15日 令和6年2月14日	管財サービス(株)
飲料水質検査業務(貯水槽清掃)	令和5年11月6日	ダイセイ美健株式会社
自動灌水設備点検業務	令和5年4月17日 令和5年5月18日 令和5年6月25日 令和5年7月26日 令和5年8月18日 令和5年9月14日 令和5年10月18日 令和5年11月10日 令和6年3月21日	東邦レオ(株)

噴水設備点検業務	令和5年4月13日 令和5年5月10日 令和5年6月7日 令和5年7月12日 令和5年8月22日 令和5年9月20日 令和5年10月17日 令和5年12月5日 令和6年2月28日	(株)インターナショナルススム
防犯カメラ管理運營業務	通年	職員で管理
冷却塔清掃業務	令和6年3月19日	毎日美装(株)
廃棄物処理業務	通年	栄伸開発(株)
輪転機保守点検業務	令和6年3月19日	プリントマシンセンター株式会社

※上記以外に館内衛生向上及び利用者満足対策としてトイレ消臭管理等

トイレ衛生管理 (消臭芳香2階、3階)	令和5年4月10日 令和5年6月7日 令和5年8月4日 令和5年10月3日 令和5年12月5日 令和6年2月8日	日本カルミック(株)
トイレ水石鹼補充等	適宜	職員
3階バリアフリースイッチ の不具合	適宜	職員
全面打診点検のための調査	令和6年2月2日	(株)大阪ガスファシリティーズ

※その他小規模修繕等

2階会議室ドレン取替工事	令和5年4月10日	アサヒ冷暖株式会社
コピー機リフトギア交換	令和5年7月16日	富士フイルムビジネス イノベーションジャパン(株)
3階空調機Vベルト交換	令和5年7月24日	アサヒ冷暖株式会社
第3会議室 蛇口水漏れ パッキン交換	令和5年9月7日	職員
非常用照明電球交換	令和5年9月22日	職員

(消防点検時指摘箇所)		
第3・4会議室 空調機修繕作業	令和5年6月27日	アサヒ冷暖株式会社
第5・7会議室 空調加湿器修繕作業	令和5年12月7日	
第5会議室 空調加湿器更新工事	令和6年1月17日	
防火ダンパーカバーケース設置	令和6年1月11日	三輝工業(株)
防犯カメラ交換工事	令和6年1月5日	株式会社アイベリー
第3会議室 ガスオープン撤去 ガスプラグ止め	令和6年1月18日	株式会社ハロー
吸収式冷温水機真空系部品交換 作業	令和6年2月5日～7日	パナソニック産機 システムズ(株)
多目的トイレ2階・3階呼出装 置修繕	令和6年3月14日	株式会社テッシン興業

研修実績

研修内容	受講日	受講目的・テーマ等	受講人数
消防訓練	11月1日 令和6年4月11日 (令和5年度分として実施)	11月1日は火災時の利用者誘導、初期消火対応、消防署通報等。 4月11日は地震発生を想定しての訓練実施。	全職員及び 図書館職員合同
接遇研修	11月9日	サービスの質向上のため	全職員
接遇研修 (ユニバーサルマ ナー検定3級)	11月18日	サービスの質向上のため	職員1名
救急救命講習	11月28日	施設利用者をはじめ、けがや急病の方に対応するため	全職員及び 図書館職員合同
人権研修	12月 11～15日	「こどもの人権問題」「外国につながる方の人権」「同和問題(部落差別)」「犯罪被害者等支援」をテーマに様々な人権課題について正しい認識を持ち、利用者等全ての方に公平な対応(動画視聴)	全職員
電話対応研修	12月4・14日	電話対応の質の向上	全職員

4 利用者モニタリング

年度比較資料 利用満足度全体

令和5年度	令和4年度【参考】
94.9%	95.8%

●実施データ

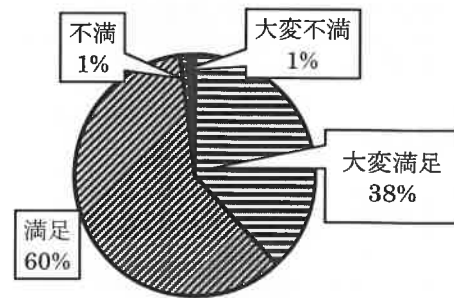
第1回会館施設利用者アンケート 令和5年8月1日～9月30日実施

第2回会館施設利用者アンケート 令和6年2月1日～3月30日実施

回収枚数 各回100部

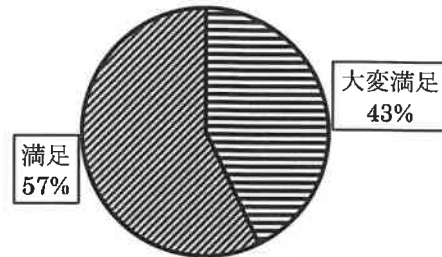
会館予約手続きの満足度

回答内容	回答数 (%)
大変満足	38
満足	60
不満	1
大変不満	1
合計	100



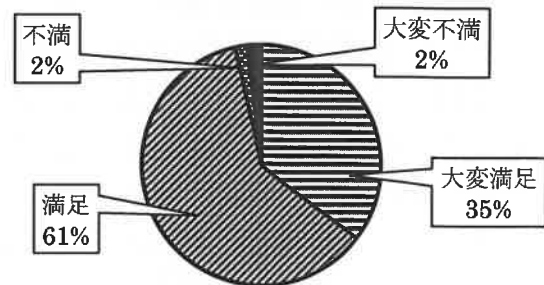
会館スタッフの対応満足度

回答内容	回答数 (%)
大変満足	43
満足	57
不満	0
大変不満	0
合計	100



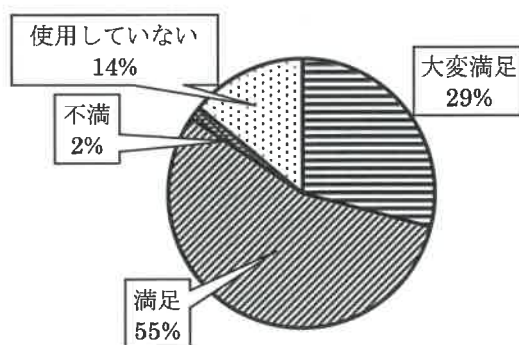
会館清掃状況の満足度

回答内容	回答数 (%)
大変満足	35
満足	61
不満	2
大変不満	2
合計	100



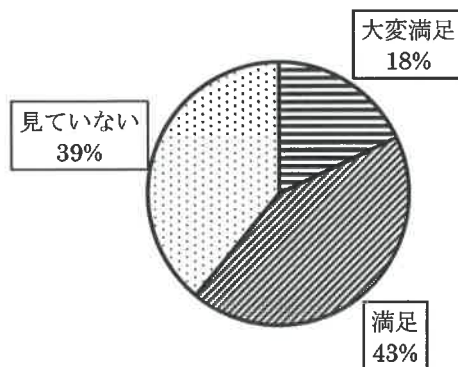
会館備品や設備の満足度

回答内容	回答数(%)
大変満足	29
満足	55
不満	2
大変不満	0
使用していない	14
合計	100



会館ホームページの満足度

回答内容	回答数 (%)
大変満足	18
満足	43
不満	0
大変不満	0
見ていない	39
合計	100



※施設が提供するサービスの満足度把握と利用者のニーズ・問題点等を調査するために利用者アンケートを年2回実施し、現状のサービス課題把握と改善を行った。

新型コロナウイルスについても厚生労働省より5月8日から2類相当から5類感染症への移行の発表になり、会館利用に関する制限はなく通常に戻った。ただ、個人的に気にされる方もいらっしゃるので、利用後の消毒等の声掛けは引き続き行い、事務所受付前の体温感知センサーは据え置いた。

利用者満足度については成果目標の80%以上を超え、自ら課した目標90%以上を昨年度に引き続き達成できたが、昨年度より0.9%下回った。

満足度調査の内訳を個々にみると①予約手続き(98%)②スタッフ対応(100%)③清掃状況(96%)④備品(84% 使用していない方14%)⑤会館HP(61% 見ていない方39%)と新たに設問に加えたHP以外は80%以上の高い満足度を得ている。「予約手続き」に関する「大変不満」「不満」に関しては回答を確認するとWEB申込であり、WEBからの申込手順についてどのあたりに不満を持たれているか詳細は不明だが、システム的な問題(操作の快適さ)かと思われる。新たに設問を設けたHP閲覧に関して不満に関する声は無いが、「見ていない」方が39%と大正会館利用者の特性(「はじめて

利用」及び「1年に数回利用」が回答を参考に1回目約20%、2回目40%までであったが大半が「月に1回以上」ご利用いただく常連利用が占める施設)か、窓口・FAX申込が50~60%を占めるため、SNSを範疇に利用しない世代層が影響していると考えられる。ただ、あくまで推測なので引き続き会館の催し物等広く会館の魅力の情報発信を周知するHPに努めていくこととする。

項目	回答	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
予約手続き	大変満足	38	40	41	32
	満足	60	60	54	67
	不満	1	0	5	0
	大変不満	1	0	0	1
	%	100	100	100	100
スタッフの対応	大変満足	43	45	46	33
	満足	57	55	53	66
	不満	0	0	0	0
	大変不満	0	0	1	1
	%	100	100	100	100
清掃	大変満足	35	39	38	25
	満足	61	58	57	72
	不満	2	3	5	3
	大変不満	2	0	0	0
	%	100	100	100	100
備品や設備	大変満足	29	32	30	22
	満足	55	54	56	62
	不満	2	1	1	2
	大変不満	0	0	0	0
	使用していない	14	13	13	14
	%	100	100	100	100
HP閲覧	大変満足	18	—	—	—
	満足	43	—	—	—
	不満	0	—	—	—
	大変不満	0	—	—	—
	見ていない	39			
	%	100	—	—	—

年度別に比較して検証してみると、全体的に「大変満足」の割合が各項目数ポイント下がってしまった。その分「満足」の割合が増加した項目もあるが、総合的にはプラス要因の回答割合（「大変満足」「満足」を足しこんだ数値）は、スタッフの対応項目（今年度100%、令和4年度100%）以外は下がってしまった。つまり、ソフト面よりハード面に何らかの不満因子があると考えられる。

以下個々の不満因子の原因対策を考察してみた。まず「予約手続き」に関しては上述にも記載したようにインターネットでの申込者からの不満回答で詳細な理由の記載はなかった。「満足」の回答者でその他意見として「最終的に窓口に来ないと予約できない点が少し不便。」とあり、WEB申込が可能としても、最初の登録は窓口での本人確認が必要である。これは利用者目線から考えるとネット全盛時代にアナログなやり方ではないかと考えられる。確かに区役所附設会館のWEB登録以外の大阪市での他のシステム（OPAS、大阪市立図書館のWEBでログインする際の図書カードなど窓口手続きが必要）も同様に1回窓口で手続きすれば、後はWEB利用できるのだが、民間では最初の本人確認書類もスキャンをして読み取りメールで送付するなど窓口対応を極力減らす方向になっている。自治体サービスなので本人確認作業として致し方ないのかもしれないが、マイナンバーカードが普及し、住民票や証明書等がコンビニで習得できる利便性のサービスが改善されつつあるので、「便利に施設を利用したい」市民ニーズと「広く施設を市民に利用して欲しい」行政側の要望をマッチさせるためには、システムのより改善を求めている。参考例としては大阪府下では箕面市の公共施設予約システムは新規利用登録がオンラインで可能となり、またキャッシュレス決済も可能となっているので人口規模や施設数が異なり、一概に比較は出来ないが、今後の利用拡大や利便性向上の為に検討していただきたい。

次に「スタッフの対応」について、昨年度同様プラス要因が全て占めているが、「大変満足」は2ポイント下がってしまった。接遇研修や電話対応研修はもとより、老朽化したハード面をカバーするために利用者目線に立ちより高いレベルでお客様満足度向上のための接客を心掛けていきたい。

「清掃」に関しては、マイナス因子「不満」「大変不満」の回答があった利用者の使用場所は「第4会議室」「第6会議室」であった。当館では利用率が多い会議室なので、前の利用が終われば必ず確認作業等行い、後から利用される方が不快にならないよう対応していくよう、再度事務所内で利用団体後の確認作業の徹底を図っていきたい。

「備品や設備」に関しては、1回目の回答では「ホール」利用者から空調の効きに関して不満の声があがっている。1回目のアンケート時期は8月～9月にかけての夏季の時期であり、ホール内も天井や壁からの放射熱で熱がこもりがちで、空調をつけても温度調整が出来ない空調機器（ONかOFF）の為、冷房が効くまで時間を要する。電気代等CO₂や環境配慮のことも考えるとあまり範疇に入り切りは行わないほうが良いが、利用者からすれば快適な温度で使いたい意向もあるので、マクロ的な観点からの環境に配慮した使用と目の前の顧客満足度の充実といった異なる二つの側面があるので、解決するにはなかなか難しい問題かと考えられる。2回目のアンケートの「不満」回答も第7会議室利用者からの回答であり、第7会議室の空調が故障していた時期と重なっていたかも知れない。修繕費等の予算も含め、空調機器自体もすぐにリニューアルとなると莫大な予算がかかるため管理者側だけでの解決は難しい。会館全体が老朽化しているため、空調機器以外にもエネルギー効率等環境にも配慮し全体的な運営を考慮しながら区役所と協議していきたい。

「HP閲覧」に関しては、上述したように魅力的なHP等対応を図っていききたい。

5 実施事業・自主事業

(1) レンタサイクル事業

期 間： 令和5年4月1日～令和6年3月31日

場 所： 大阪市立大正会館

利用者数： 延べ162人

事業内容： 区内の名所・旧跡を自転車で巡ることで、大正区の歴史や文化を知り、区民との親睦を深める事を目的に当事業を実施した。
区内を散策する際に役立つよう、モデルコースを定めたマップ等を配付し、より効果的に観光できるよう案内した。

(2) 保有物品貸出事業

期 間： 令和5年4月1日～令和6年3月31日

場 所： 大阪市立大正会館

利用者数： 延べ46件

事業内容： 盆踊り大会等の地域コミュニティ事業が円滑に行われるために、必要な物品・機材等を貸出する事業。地域では物品・機材等を保管する場所もなく、業者に発注すると経費の負担がかかり実施が困難になってくる。弊社の保有物品を無償で貸し出すことによって、経費の負担減はもとより、区内各地域の自主的な地域活動の機会が増え、地域コミュニティの広がりにつながった。(テント・コンロ等)

(3) 自習室事業

期 間： 小学校・中学校の夏休みと冬休み期間中
令和5年7月21日（金）～令和5年8月24日（木）
令和5年12月23日（土）～令和6年1月8日（月・祝）

時 間： 小学生 午前9時30分～午後5時
中学生 午前9時30分～午後7時

場 所： 大阪市立大正会館

事業内容： 会館の空室を有効利用するために、学校の夏休み期間中に小学生・中学生の自習室として開放。

利 用 者： 28名

(4) 交流スペース設置事業

期 間： 令和5年4月1日～令和6年3月31日

場 所： 大阪市立大正会館内交流スペース

利用者数： 延べ59団体（延べ270人）

事業内容： 施設利用団体、市民活動団体、ボランティア及び地域コミュニティ活動団体との交流を推進し、協働していくことを目的に交流スペースの活用を行った。

青少年団体・区内スポーツ団体・ボランティア団体等が立ち寄れる場を設けることで、様々な団体間の交流をつなげ、会議の資料作成の場に利用したことで、団体事務の円滑な運営支援の一端を担った。

(5) 市民PRコーナー設置事業

期 間： 令和5年4月1日～令和6年3月31日

場 所： 大阪市立大正会館内2階事務所前及び1階ロビー

事業内容： ①2階受付付近に、区内外の情報を施設利用者にわかりやすいようジャンル分けをしてPRコーナーを設置している。

②図書館との共用部分である1階ロビーは、利用者の出入りが多いため、情報の発信に最も効果的な場所と考え、会館での新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組みや、利用者への注意と協力の啓発を行う。区も事業・広報誌・商店街の催し等、身近な情報を掲載するパネルを設置している。パネル前には机を置き、イベントのチラシ等を設置。

③1階ロビーの小型ショーケースには、おもに区内在住の作家による作品や講習会の作品を展示。

④地域情報の掲示板を1階エレベーター横に設置。

⑤来館者にリラックス効果やフレッシュな印象を与える為、窓や受付付近に、観葉植物を設置している。

(6) 各種講習会事業

期 間： 令和5年4月1日～令和6年3月31日

(新型コロナウイルス感染拡大予防のため、区役所と協議し、区の方針に準じて一部休講並びに開講講座は人数制限、マスク着用、検温等を行った。)

場 所： 大阪市立大正会館

利用者数：	ヨ ー ガ	延べ1, 789人	延べ 45回
	書 道	延べ2, 276人	延べ 121回
	茶 道	延べ 161人	延べ 28回
	大人の絵画教室	延べ 258人	延べ 48回
	夜 ヨ ガ	延べ 824人	延べ 36回
	おとなの女性のための バレエストレッチ	延べ 547人	延べ 46回
	パソコン講座	延べ 175人	延べ 40回

事業内容： 区民が気軽に参加できるよう各種講座を安価で開講し、区民の健康・学術意識の向上とコミュニティ活動の輪を拡げることがを目的に実施した。

(7) 来場者アップ事業

(i) 講習会等への潜在需要の取り組み

事業名： 昭和歌謡教室

日 時： 令和5年6月19日(月)

令和5年10月2日(月)

令和6年1月15日(月)

場 所： 大阪市立大正会館

参加者数： 延べ53名 延べ3回

事業内容： 「たいしょうまちにぎわい人財バンク」より講師を迎え、音楽を通じた地域文化の向上を目的に、ギターの語り弾きにあわせて、参加者が昭和歌謡を歌いながら交流する機会を提供した。



(ii) 地域特性を活かした取り組み

① 事業名： 大正まちあるき

日時： 令和5年4月25日（火）

場所： 大正区内

参加者数： 8名

事業内容： 区外から区内への新たな人材の流入のきっかけとて、木津川水門見学を実施し、新型コロナ感染防止対策を取りながら区内のPRを行った。

② 事業名： たいしょうみんなのショータイム

日時： 令和5年7月23日（日）

場所： 大阪市立大正会館

主催： 一般財団法人大阪市コミュニティ協会 大正区支部協議会

参加者数： 約500名

事業内容： 区内で活動する音楽・踊り・文化活動を行っているグループの日頃の成果を発表する場として開催。出演者同士や出演者と来場者の交流、新たな仲間づくりにもつなげた。



③ 事業名： たいしょう愛ランド

日時： 令和6年3月17日（日）

場所： 大阪市立大正会館、噴水広場、ちしまメディカルパーク

参加者数： 延べ4,000名

事業内容： 地域の活性化を目的に区民・サークル・企業等幅広い多様な人達が集まり実行委員会を作り、誰もが参加できるイベントを実施。（ステージ発表・ワークショップ、体験コーナー、模擬店、展示）



- ④ 事業名： たいしょうまちにぎわい人財バンク
 日時： 令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
 場所： 大正区内高齢者施設等
 利用者数： 4施設 延べ7回
 事業内容： 「たいしょうみんなのショータイム」
 の参加団体から人材を募集し、11
 団体が登録している。



区内高齢者施設等の依頼を受け、団体の持つ文化活動と実行力を生かし、区内高齢者との交流を図っている。

(iv) コミュニティ交流の拠点としての取組

- ① 事業名： こどもコミュニティ広場事業
 日時： 令和5年4月～令和6年3月
 場所： 大阪市立大正会館前噴水広場
 参加者数 延べ125名 延べ12回
 事業内容： 噴水広場を開放し、安全管理を整えたうえ、新型コロナウイルス感染症拡大予防策を行いながら、子どもたちがベ-



ゴマで遊ぶ機会を設けた。コロナ禍でなかなか外出できず、屋内で携帯等のゲームに興じる子どもたちが、コロナ前のように屋外で楽しんで遊べるきっかけづくりを行った。

- ② 事業名： 「税を考える週間」～小学生の「税」に関する習字展
 日時： 令和5年11月13日（月）～11月30日（木）
 場所： 大阪市立大正会館1階ロビー
 主催： 港・大正地区租税教育推進協議会
 事業内容： 大正区内小学生の「税」に関する習字を展示するため1階ロビーを開放。展示用パネル等を貸出、国税庁の広報広聴施策の一環に協力した。



- ③ 事業名： 大阪府警「特殊詐欺防止」啓発に伴う区内保育園児絵画展示
 日時： 令和5年3月24日（金）～令和5年4月11日（火）
 場所： 大阪市立大正会館1階ロビー
 主催： 大正警察
 事業内容： 「特殊詐欺（アポ電）防止」に関する大正区内保育園児の絵画を展示する為、1階ロビーを開放。展示用パネル等を貸出。大正警察による大正区内の特殊詐欺防止の一環に協力した。
- ④ 事業名： 環境学習事業 カマキリ博士の昆虫観察
 日時： 令和5年8月6日（日）
 場所： 千島公園・昭和山
 参加人数： 5組10名
 事業内容： 講師を招いて環境学習事業実施した。子どもたちに興味を持って貰う為クイズや実際に昆虫に触れて行う座学と、昆虫観察等含めた郊外でのフィールドワークを行い、親子で地域の自然環境について考える機会を提供した。



- ⑤ 事業名： 環境学習事業 さくらの木でマイ箸づくり
 日時： 令和5年8月26日（土）
 場所： 大阪市立大正会館
 参加人数： 15組30名
 事業内容： 講師を招いて、日本の森林についての環境学習事業を実施。国産木材を使った割り箸等を生産する事は、地球環境を守るために必要だと言う事を、子どもたちが興味を持ちやすいクイズを使い解説した。その後、間伐材を使用し保護者と子どもでマイ箸を作り、自然環境について考える機会を提供した。



(v) 連携協働事業（地域防災・地域福祉含む）としての取組み

- ① 事業名： 防災カフェ「防災訓練・防災学習のヒントはここにあり！」
日時： 令和5年6月8日（木）
場所： 大阪市立大正会館
主催： 大正区まちづくりセンター
参加者数： 9名
事業内容： まちづくりセンターが実施している「喫茶店でおしゃべりしているような雰囲気防災に関する話を聞いたり話したりする」「防災カフェ」。今回は「巨大地震発生直後の混乱の中で、その場に居合わせた人たちが力を合わせて、さまざまな状況に対処するシミュレーションゲーム」を開催し、それに連携協働した。



- ② 事業名： 第26回大阪市図書館フェスティバルさわる絵本大正ワークショップ さわる絵本をつくってみよう！
日時： 令和5年10月29日（日）
場所： 大阪市立大正会館
主催： 大阪市立大正図書館
共催： 一般財団法人大阪市コミュニティ協会 大正区支部協議会
参加者数： 4名
事業内容： 本と人、図書館を通じて人と人との“出会いの場”を創り出す催し「図書館フェスティバル」を大阪市の各図書館が開催し、大正図書館も「さわる絵本をつくってみよう！」と題して幼児や視覚障害のある方が触って楽しめる絵本の制作をしている「さわる絵本 大正」グループに指導してもらい開催した事業に連携協力した。

6 その他

(1) サービス向上・利用者からの苦情・意見・要望等への対応状況

継続している新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

通年	・職員の健康チェック（検温・体調等） ・換気 ・会館入口にアルコール消毒液配置 ・利用者へ机や椅子などの消毒液の貸出し
----	---

サービス向上

- ・ 会館周辺に不法に放置されている自転車に警告書を貼り付け、2週間経過観察後、警察に盗難届該当車両か否か確認。該当車両が無いものは釜ヶ崎支援機構へ撤去回収依頼し地域の治安が乱れないよう努めた。
- ・ 閉館時に駐輪・駐車場門扉を施錠する対策を行い、利用時間外の駐輪自転車が減少し、利用者の駐輪スペースを確保改善した。

(2) 市費削減に係る取組状況

- ・ カラーコピーの使用を極力少なくし、事務所内にて利用するメモ等の紙に関して裏紙の使用を促進した。
- ・ 使用頻度の少ない時間帯の灯光を調整し、会館利用者にも空調等節電協力を告知しお願いした。
- ・ 4Rの実践に取り組み、会館利用者にもゴミの持ち帰りをお願いした。
- ・ 相見積もりを行い定期点検の費用を縮減し、その分を修繕費用に充填した。
- ・ 小規模修繕に関し、安全等確保でき職員が対応出来るものは、外部委託業者に依頼する費用を縮減するため、職員が行った。

7 収支報告

1) 収入の部

(単位:円)

大阪市業務委託代行料	24,390,888
施設利用料	5,511,880
自主事業収入 (P22 3) 自主事業収支明細参照)	5,622,297
合計 (A)	35,525,065

2) 支出の部

項目	区分		内訳	合計金額
人件費	給与手当 (法定福利費含む)		統括責任者	5,326,939
			統括責任者補佐	4,348,898
			管理スタッフリーダー	2,661,931
			管理スタッフ	5,267,835
	小計			17,605,603
事務費	通信運搬費		電話、ネット回線、郵便代等	302,307
	印刷製本費		申込用紙等	56,709
	消耗品		事務消耗品	510,085
	賃借料		コピー機リース、AED 機器リース	77,614
	支払保険料		施設賠償保険料	12,947
	調査研究費		新聞購読料	8,200
	雑費		印紙、振込手数料他	10,337
	委託費		電子決済基本料金	13,200
	小計			991,399
施設管理費	再委託料	清掃、機械警備、消防設備点検、 塵芥処理収集、空調設備点検、 貯水槽清掃・水質検査保守、 自動扉保守点検、昇降機保守点検他 (P5～7 参照)		4,307,256
	小規模修繕	(空調部品関連修繕・取替交換作業＜第 3～5、7 会議室＞、防火ダンパー製作・ 取付、第3 会議室ガス器具取り外し等、 多目的トイレ緊急呼び出しボタン修繕 等) (P7～8 参照)		1,136,300
	小計			5,443,556
光熱水費	電気			3,688,247
	ガス			855,541
	水道			248,346
	小計			4,792,134
	その他	一般管理費		
施設利用料 (還付額)			40,860	
小計			1,951,375	
自主事業経費 (P22 3) 自主事業収支明細参照)				4,224,402
合計 (B)				35,008,469

3) 自主事業収支明細

事業名	支出内訳	収入内訳		
●地域活性化事業				
たいしょう愛ランド	運営助成金、交通費等	35,500		
●連携協働事業				
たいしょうみんなの ショータイム	諸謝金・通信費等	39,224		
昭和歌謡教室	諸謝金、著作権料	15,055	参加費	26,500
●地域・利用者の活動を広げる事業				
備品貸出（コピー含む）	消耗品等	3,608	利用料	640,497
●生涯学習事業				
ヨーガ講座	諸謝金、傷害保険等	709,920	受講料	1,561,500
書道講座	諸謝金、消耗品等	1,480,120	受講料	1,567,100
茶道講座	諸謝金、消耗品等	210,886	受講料	190,300
みそづくり講座	消耗品、委託料等	528,296	参加費	760,000
パソコン講座	諸謝金、雑費等	217,339	受講料	212,000
おとなの絵画教室講座	諸謝金、雑費等	432,000	受講料	283,000
バレエストレッチ講座	諸謝金、交通費等	348,213	受講料	311,000
●地域の特性を活かした事業				
大正まちあるき	傷害保険	600	参加料	4,000
小中学生対象 自習室	印刷費等	8,946	利用料	2,800
小学生 SDGs 体験学習	消耗品、委託料等	176,405	参加料	15,000
レンタサイクル	保険料、消耗品等	18,290	利用料	48,600
合計		4,224,402		5,622,297

4) 利益配分計算 基本協定第 38 条第 1 項

収支差引金額（C）（A－B）	516,596
経費削減努力（D） 契約業者変更による電気料金削減 第 38 条第 3 項	164,032
差引金額（E）（C－D）	352,564
利益配分基準額（F）（A×0.05） 年度協定第 5 条第 1 項	1,776,253

※上記より（F）＞（E）のため、今年度利益配分は無し